

# 白河市複合施設管理運営基本計画 中間案

## に対する意見を募集します（パブリックコメント）

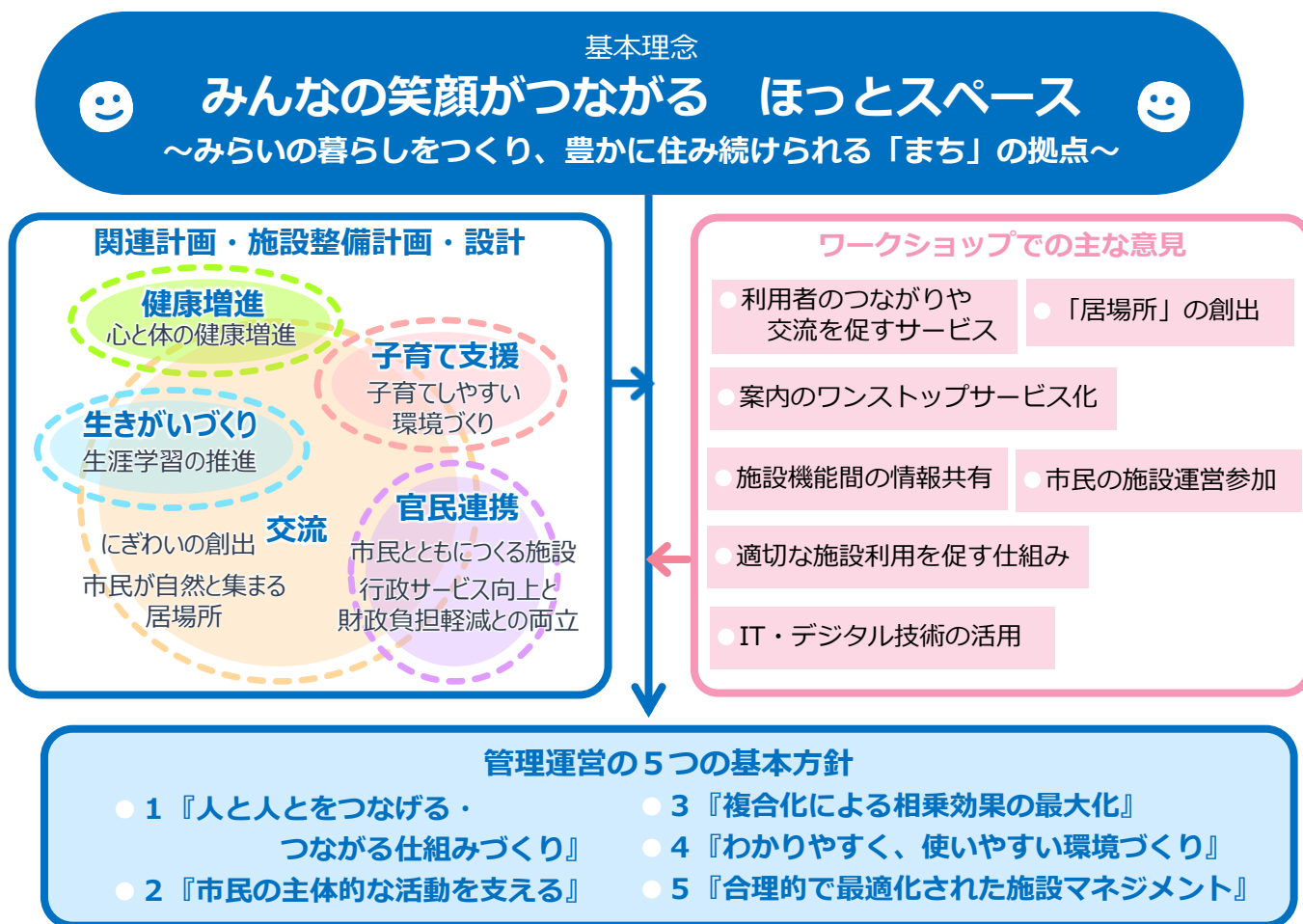
市では、市民会館跡地に整備する複合施設について、具体的なサービスの内容や開館日・開館時間・利用料金の考え方などを取りまとめた「管理運営基本計画」の策定を進めています。

昨年5月から計画策定に着手し、市役所庁内での組織を横断した会議のほか、高校生を含めた幅広い世代が参加したワークショップや市民代表等で構成する検討委員会などの開催により、意見を伺いながら検討を重ねてきました。

このたび、検討段階における「中間案」を取りまとめましたので、これを公表して、市民の皆様から広くご意見を募集します。

## 管理運営の基本理念と基本方針

- 社会の変化に柔軟に対応する、包括的かつ普遍的な考え方として、基本計画の「整備コンセプト」を管理運営基本計画における「基本理念」として設定し、各種計画やワークショップで得られた意見等を踏まえ、管理運営基本方針を5つ掲げ、基本理念の実現を目指します。



## パブリックコメント実施概要

- 期 間： 令和6年4月24日（水）から5月24日（金）まで
- 閲覧場所： ホームページ、本庁舎地域拠点整備室、各庁舎地域振興課
- 提出方法： 所定様式または任意様式に住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送・FAX・メールまたは持参により提出してください。
- 問合わせ： 白河市役所 市長公室 地域拠点整備室  
電話 0 2 4 8 - 2 2 - 1 1 1 1 （内線 2336・2337）

ホームページは  
こちらから



※このチラシの内容は、「管理運営基本計画」から抜粋したものです。詳しくは、市ホームページに本編を掲載しますので、ご確認ください。また、上記「閲覧場所」の窓口で閲覧できますので、ご利用ください。

# 管理運営の基本方針

- 市民ワークショップで得られた意見などを踏まえ、基本理念を実現するための機能別の考え方や活動内容等を構築していく上での5つの「基本方針」を設定します。

## 方針1 人と人をつなげる・つながる仕組みづくり

- 同じ目的の人同士で共感し合うことや、違う目的の人が施設で出会うことによって**新たな交流が生まれる仕組みづくり**に取り組みます。



## 方針2 市民の主体的な活動を支える

- 市民の「やりたい」を引き出し、市民が主役となる魅力あるイベントの実施や**交流の促進**を図ります。
- **子どもたちが自主的に考え、主体的に活動**していくことができる場を提供し、**その活動の支援**を行います。



## 方針3 複合化による相乗効果の最大化

- 施設に導入する5つの機能が連携・融合することで新たなプログラムや切れ目のない円滑な支援・サービスを提供し、**施設全体のサービス水準の向上**を図ります。



## 方針4 わかりやすく、使いやすい環境づくり

- いつでも、どこからでも施設情報を得られるよう**ICT（情報通信技術）を取り入れる**とともに、施設内でもわかりやすい情報提供と**来館者に寄り添ったサポート**に努めます。



## 方針5 合理的で最適化された施設マネジメント

- **維持管理の方法を最適化**して、**施設の長寿命化**を目指します。
- **民間事業者との連携**から得られる知見やノウハウを施設の管理運営に活用することで、**サービスの向上と費用の効率化**を図ります。



# 開館日（休館日）・開館時間の基本方針

- 利用者の視点に立ち、その**ニーズを捉えた開館日・開館時間**を設定します。
- 気軽に施設を訪れ活動に参加できる環境づくりという観点から、機能毎のサービス提供時間の不統一を可能な限り少なくすることなど、**利用者の利便性**を図る一方で、**コストとのバランス**を考えた設定に配慮します。
- 働く世代や学生などが、**仕事や学校以外の時間**を使って**気軽に講座やサークル活動などに参加**できるよう、生涯学習センター（仮称）の開館時間を**現中央公民館の時間より拡大**することとし、運営開始後も利用状況などを踏まえ、柔軟に見直していきます。
- 生涯学習センター（仮称）の開館日・開館時間が施設内で最も長くなるため、**複合施設全体の開館日・開館時間は、生涯学習センター（仮称）と同等**とします。なお、施設のメンテナンス等が必要な場合には、早い段階で周知し、施設利用に大きな影響を与えないよう配慮したうえで臨時休館日を設けます。

施設機能	休館日	開館時間
全館	年末年始（12月29日～1月3日）	8時30分～22時
生涯学習センター（仮称）		
子育て支援センター（仮称）		8時30分～18時
受付窓口	火・水・木曜日のいずれか1日の設定を検討	
託児スペース（一時預かり）	年末年始（12月29日～1月3日）	7時～20時
キッズパーク		10時～18時
白河っ子応援センター「ぽっかぽか」	土・日・祝日 年末年始（12月29日～1月3日）	8時30分～17時15分
中央保健センター		
総合案内・市民交流スペース（仮称） 市民交流ルーム（仮称）・学習スペース	（全館と同じ）	（全館と同じ）
女性サポートステーション（仮称）	土・日・祝日 年末年始（12月29日～1月3日）	9時～18時
カフェ	年末年始（12月29日～1月3日）	※施設全体の開館時間内において、カフェ事業者との協議により決定
市民の広場（貸出を想定する時間帯）	（全館と同じ）	（全館と同じ）

# 施設機能別の考え方

- 「管理運営の基本方針」に基づき、施設機能別の主な提供サービスの概要を以下のように示します。

導入機能／主な用途	提供サービスの概要
生きがいきり機能 生涯学習センター（仮称）	○中央公民館で行われている様々な分野にわたる活動と生涯学習事業を引き継ぎ、さらに、これまで活動に参画していなかった世代の興味を喚起する講座等を企画し、 <b>様々な体験や学習ができるよう、利用者の裾野を拡げる取り組み</b> を行います。 ○団体・サークル活動や展示販売、有料セミナー開催等に利用できる貸館事業を行います。
子育て支援機能 子育て支援センター（仮称）	○ <b>ファミリーサポート事業</b> （会員による子どもの送迎や預かりなど）、 <b>ホームスタート事業</b> （子育て家庭へ訪問しての傾聴や家事・育児の協働）、未就学児の <b>託児サービス</b> 、キッズパーク（ <b>幼児から小学生向けの屋内遊び場</b> ）、 <b>子どもと保護者を対象とした交流の場</b> の提供を行います。
子育て支援機能 白河っ子応援センター「ぽっかぽか」	○ <b>妊娠・出産・子育て期におけるワンストップ窓口</b> の機能を持ち、児童手当やこども医療費等の申請手続き、保育園・幼稚園等の入園申込み、ひとり親の相談支援等、 <b>子育て世代に寄り添った細かな支援</b> を行います。 ○すべての妊産婦、子育て世帯、こどもを対象に、必要な情報の提供や子どもの発達、子育て、虐待等の様々な相談に対応するため、 <b>専門職を配置し関係機関と連携を図りながら実情に応じた適切な支援</b> につなげます。
健康増進機能 中央保健センター	○総合健診をはじめとしたがん検診や乳幼児健診など <b>各種健診のスムーズな実施</b> 及び <b>健康教育、健康相談</b> 等の保健事業を行い、 <b>市民の「健康増進の拠点」</b> としての役割を担います。

導入機能／主な用途	提供サービスの概要
交流機能 総合案内	○施設の「顔」となるエントランスホールで、 <b>わかりやすい利用案内、講座・イベント等の紹介、施設利用等の提案</b> をします。 ○オンライン予約やサインージ（電子掲示板）による施設案内などの <b>ICT（情報通信技術）を取り入れ、人とICTとをつなげる役割</b> を担います。
交流機能 市民交流スペース（仮称） 市民交流ルーム（仮称） 学習スペース	○誰でも利用できる椅子やテーブルを設置し、 <b>軽飲食を可能</b> とします。 ○市民交流ルームは、幅広い用途で貸し出し、 <b>幅広い世代の交流の場</b> として、にぎわい創出に取り組みます。 ○学習スペースは、 <b>相談しながら楽しく学習等ができる場所</b> とします。
交流機能 市民の広場（仮称）	○ほっとできる「まち」の拠点の <b>屋外部分</b> として、誰でも自由に使える <b>ベンチやデッキ</b> を設置するほか、イベント開催やキッチンカー出店等の際には広場の貸し出しを行います。 ○ <b>じゃぶじゃぶ広場</b> は、天候に合わせて噴水による水遊び場となります。
官民連携機能 女性サポートステーション（仮称）	○ <b>仕事と家事・育児の両立を目指す女性等の不安解消や仲間づくり、就労の支援、子連れで働けるワークスペース・ミーティングスペース</b> を提供する事業などを行います。
官民連携機能 カフェ	○施設利用者のほか、 <b>様々な来訪者の気軽な交流や滞在を促す</b> よう、コーヒーやケーキ、焼き菓子などの軽飲食を提供します。



## 運営の主な特色

- 子育て支援機能、健康増進機能、官民連携機能が生涯学習センター（仮称）を軸に連携し、講座やイベント等を企画・実施することで、交流の場やにぎわいを創出します。
- 生涯学習センター（仮称）に「コミュニティマネージャー」を配置し、施設利用者の「やりたい」を引き出し、実現に向けてサポートします。また、利用者同士を結び付け、新たな企画等につなげます。
- 子育て支援センター（仮称）に、ファミリーサポート、ホームスタート、一時預かり、屋内遊び場、子育てひろばを集約し、子育て世代が社会とつながりながら育児を楽しめる支援を目指します。
- 総合案内に「コンシェルジュスタッフ」を配置し、利用者の視点に立った施設利用の提案やイベント参加等の提案など、従来の総合案内の仕事内容を越えて、利用者が効果的に複合施設を利用するための活動を行います。
- 様々な用途やニーズに対応した諸室に加え、椅子やテーブルのある誰でも自由に利用できる空間を屋内外に設置し、誰でも気軽に来訪し、自然と交流が生まれる場所づくりに取り組みます。

## 料金の考え方

- 施設利用者には、受益者負担の考え方を踏まえた公平性のある負担を求めています。

### 【生涯学習センター（仮称）における料金設定の基本的な考え方】

- 各諸室を利用するための料金と備品等を利用するための料金を定めることとし、より使いやすくなりやすい設定となるよう検討します。
- 幅広い世代の利用を促進するため、特に、18歳以下の使用料については、安価（一般の半額程度）な料金に設定することを検討します。
- 興行、物販、営業目的等の営利目的による施設利用については、基本料金に一定比率を増額する営利料金制度の導入を検討します。
- 寒暖に左右されず一年を通して快適に施設を利用できるよう、これまで施設使用料とは別に徴収していた冷暖房費について、施設使用料に含めた設定とします。

## 管理運営体制及び管理運営手法

- 様々な機能が融合する複合施設の特性を最大限に発揮できるよう、各機能の連携により相乗効果を発揮する「連携型」の体制構築を図ります。
- 市民が必要とするサービスの向上や財政負担の軽減を図るため、民間活力を活かせる業務については、民間事業者による運営を検討します。
- 市民の声を取り入れた「市民とともにつくる施設」を実現するため、市民や活動団体等による運営サポート組織の設置を検討します。

## 開館準備計画

- 施設供用開始（オープン）までのおおまかなスケジュールは次のとおりです。

- ・施設名称（愛称）の公募
- ・利用者向けガイドブックの作成
- ・スタッフの採用・研修
- ・施設利用の受付
- ・オープニング記念イベントの企画
- ・運営実施計画の作成
- ・広報宣伝（ホームページ制作、パンフレット制作など）

項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度～
建設工事	■			
施設名称の決定	■			
開館準備業務	■			
施設の供用（運営開始）				■